

## 小笠原諸島 父島、母島 旅の記録 その1

【メンバー】：男性2名、女性3名 (その4まであります)

【期間】：2018-12-10～2018-12-15 6日間

### 【概要】

小笠原諸島は世界自然遺産に登録されており、東京からはるか南1000Kmの洋上に浮かぶ島々です。今回は「その原生の自然に触れ、亜熱帯の山を楽しむ、合わせて現地の戦跡を訪ね平和の尊さを学ぶ」ということを目的に今までにないユニークな旅になりました。



### 【写真記録】

12/10 (月) 竹芝桟橋 11:00 出航 おがさわら丸で父島へ 船中泊

おがさわら丸



乗船



部屋は貸し切り状態 2等和室



12/11 (火) おがさわら丸 父島 11:00 着。すぐに、ははじま丸に乗り換え母島へ向かう

ははじま丸がすでに停泊している



ははじま丸 出航 12:00



海鳥のお出迎え



母島が見えてきた



母島  
14:00 着



港近くの宿舎ドルフィンにチェックイン



夕食まで時間があるので 静沢の森遊歩道散策



道沿いにはバナナやパイナップルが実っている



タコノキ (小笠原固有種)



実



タコの足のよう気根を広げることから  
この名がついた

森のなかには戦跡が残る



展望台

